

令和5年度当初予算案 (令和4年度2月補正含む)

主要事項説明資料

政策企画部

主要事項説明資料目次

政策企画部

| ページ | 事業名 | 担当課(室) |
|------|---------------------------|--|
| 共通 1 | 子育て環境日本一推進戦略事業費 | 総 合 政 策 室 男 女 共 同 参 画 課 文 教 課 こども・青少年総合対策室 家庭支援課 医療保険政策課 中小企業総合支援課 雇用推進室 労働政策課 交通政策課 学校教育課 高校教育課 ICT教育推進課 社会教育課 |
| | (1) 子育てにやさしい風土づくり | |
| | (2) 子育てにやさしい地域・まちづくり | |
| | (3) 安心して子育てできる雇用環境等の創出 | |
| 共通 2 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 | 地 域 政 策 室 産 業 労 働 総 務 課 ものづくり振興課 染織・工芸課 産業立地課 経済交流課 文化学術研究都市推進課 流通・ブランド戦略課 |
| | (1) 産業創造リーディングゾーン総合推進費 | |
| | (2) アート&テクノロジー・ヴィレッジ推進事業費 | |
| | (3) 伝統産業産地振興拠点創出事業費 | |
| | (4) Z E T - v alley推進事業費 | |
| | (5) 太秦メディアパーク共創拡大事業費 | |
| | (6) 京都フードテック推進事業費 | |
| 共通 3 | 「海の京都」事業費 | 地 域 政 策 室 自 然 環 境 保 全 課 文 化 政 交 策 課 経 観 農 村 光 振 興 課 営 農 村 振 興 課 水 港 湾 産 企 画 課 |
| 共通 4 | 「森の京都」事業費 | 地 域 政 策 室 ス ポ ー ツ 振 興 課 観 農 村 光 振 興 課 森 の 保 全 推 進 課 林 業 振 興 課 |

主要事項説明資料目次

政策企画部

| ページ | 事業名 | 担当課(室) |
|-------|---------------------|---------------------------------------|
| 共通 5 | 「お茶の京都」事業費 | 地 域 政 策 室 観 農 光 振 興 農 村 振 産 興 課 |
| 共通 6 | 「移住するなら京都」推進事業費 | 地 域 政 策 室 雇 用 推 進 農 村 振 興 課 |
| 共通 7 | 地域交響プロジェクト推進費 | 地 域 政 策 室 中 小 企 業 総 合 支 援 支 援 課 |
| 政策 8 | 京都府総合計画推進費 | 総 合 政 策 室 地 域 政 策 室 |
| 政策 9 | 大阪・関西万博きょうとの魅力発信事業費 | 総 合 政 策 室 |
| 政策 10 | 関西広域連合分担金 | 総 合 政 策 室 |
| 政策 11 | 地域振興計画推進費 | 地 域 政 策 室 |
| 政策 12 | きょうと地域創生活動推進事業費 | 地 域 政 策 室 |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部・府民環境部・文化スポーツ部・健康福祉部・商工労働観光部・建設交通部・教育委員会

| 事業名 | 子育て環境日本一推進戦略事業費 | | 新規・継続の別 | | 継続（一部新規） | |
|-------------------|---|----|--------------|--------|--------------|------------|
| | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | | |
| 予算額 | 27,180,732千円 (うち2月補正 32,000千円) | | 1,992,114 | 76,000 | 373,648 | 24,738,970 |
| 事業内容 （目的対象方法等） | <p>1 趣 旨</p> <p>京都の強みである「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化させる。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 子育て環境日本一の推進 7,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「社会で子どもを育てる」ための仕組みづくりなどを検討し、子育てに関する総合的な戦略となるよう子育て環境日本一推進戦略を改定するとともに、子育て環境日本一推進条例（仮称）の制定を検討する。 <p>(2) 子育てにやさしい風土づくり 82,064千円 【詳細：1-(1)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育て世代をあたたく見守るだけでなく、府民や商店街、市町村等が子育てを我が事として具体的なアクションをおこすための気運醸成を図る。 ▶ 若者の結婚や子育てに対する意識・行動変革を促進するため、仕事と育児の両立体験等によるライフデザイン形成を図る。 ▶ 子育てに役立つサービス等の創出や普及により、子育てが楽しくなるような環境づくりを促す。 <p>(3) 子育てしやすい地域・まちづくり 26,659,667千円 【詳細：1-(2)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 商店街や駅などの地域の拠点における子育て支援を進めるとともに、市町村による子育てにやさしいまちづくりの取組を支援する。 ▶ 結婚したい未婚者の希望が叶えられるよう、きょうと婚活応援センターの体制等を強化する。 ▶ 妊娠や出産の負担・不安を軽減し、安心・安全に妊娠や出産ができる体制づくりを進める。 ▶ 「子育て環境日本一」の実現に向けて欠かせない柱である「教育環境日本一」のため、非常時等においても学びを止めない体制を整備する。 <p>(4) 安心して子育てできる雇用環境等の創出 432,001千円 【詳細：1-(3)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 若者や子育て中の方が自らの望む働き方を実現できる就労環境を整備するため、子育てにやさしい取組実践企業への支援や高校生・大学生の就職機会の確保、早期離職防止・定着及び速やかな再就職支援を実施する。 | | | | | |
| 担当課・担当名 | (総括) 総合政策室 企画調整係 | | 課・担当 電話番号 | | 075-414-4348 | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部・健康福祉部・教育委員会

| 事業名 | 子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てにやさしい風土づくり | | 新規・継続の別 | | 継続(一部新規) | |
|---------------------------------|--|----------|---|----|--|--------|
| | 予算額 | 82,064千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 45,380 | - | 2,000 | 34,684 |
| 事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕 | <p>1 趣 旨 子育て世代をあたたく見守るだけでなく、社会みんなで子どもを育てる風土づくりを進める。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育てにやさしい風土づくり推進事業費 一部新規 36,600千円</p> <p>① 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」普及啓発事業 (B) プロスポーツチームイベントと連携した普及啓発活動や、府内商店街と連携したキッズフレンドリーな取組の普及啓発活動により子育てにやさしい気運を醸成</p> <p>② 子育てにやさしい府民の行動事例コンテストの実施と動画発信 (B) 子育てにやさしい府民の行動事例を募集・顕彰し、優良事例を府のイベントや取組とあわせて、インフルエンサーを通じて動画発信</p> <p>③ 各広域振興局における子育て支援の展開 (B) 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の啓発や「まもっふ」の地域における協力店舗等の掘り起こし、市町村における「見える化」ツールの活用促進等を実施</p> <p>④ 市町村における子育て環境向上の支援 (B) 市町村の子育て環境が出生率に及ぼす影響を「見える化」したツールについて、データを最新値に更新するとともに、新たな機能を追加</p> <p>(2) 京都若者ライフデザイン・育児と仕事両立体験事業費 14,669千円 (C) 仕事と育児の両立体験(インターンシップ)の実施など、若者のライフデザイン形成を支援</p> <p>(3) 産学公連携京都ママ・パパ応援プラットフォーム事業費 一部新規 13,000千円</p> <p>・子育て世代の外出・移動等を支援する子育て応援パスポートアプリ「まもっふ」の機能充実に向けた検討 (B)</p> <p>・子育てに役立つサービス等の創出や普及により、子育てが楽しくなるような環境づくりを促進 (A)</p> <p>(4) その他 17,795千円</p> <p><主な事業></p> <p>学校と連携した妊娠・出産に関する啓発事業の実施 (2,430千円) (D)</p> <p>中学・高校の授業において「幼児ふれあい学習プログラム」及び「子育て学習プログラム」を活用するための環境整備 (1,500千円) (E)</p> <p>子育て応援パスポート制度の実施 (1,300千円) (B)</p> <p>学校連携型小中学生乳幼児ふれあい事業の実施 (400千円) (C)</p> | | | | | |
| 担当課 ・ 担当名 | (A) 総合政策室 (B) こども・青少年総合対策室 (C) 〃 (D) 〃 (E) 社会教育課 | | 企画調整係 子育て環境推進係 青少年係 母子保健係 企画振興係 | | 課・担当 電話番号 075-414-4348 075-414-4602 075-414-4301 075-414-4727 075-414-5882 | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部・文化スポーツ部・健康福祉部・商工労働観光部・建設交通部・教育委員会

| 事業名 | 子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子育てしやすい地域・まちづくり | | 新規・継続の別 | | 継続(一部新規) | |
|-------------------------------|--|----|-----------|--------|----------|------------|
| | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | | |
| 予算額 | 26,659,667千円 (うち2月補正 32,000千円) | | 1,778,810 | 76,000 | 370,648 | 24,434,209 |
| 事業内容 〔目的 対象 方法等〕 | <p>1 趣 旨 安心して子どもを産み育てることのできる、子育てにやさしい地域・まちづくりを府全域で展開</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育てにやさしい地域・まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育てにやさしいまちづくり事業費 100,000千円 点在する子育て支援の拠点等を結び、エリア一体となった子育てにやさしいまちづくりを展開する市町村をハード・ソフトの両面から包括的に支援 (A) ▶ 新しい商店街づくり総合支援事業費 37,500千円 子ども連れで商店街への来街や商店街内店舗への入店をやすくする施設整備など、商店街が地域の子育て支援の拠点となる機能整備の取組を支援 一部新規 (C) ▶ 駅周辺にぎわいづくり推進事業費 27,000千円 駅舎の改装や子育て支援施設の設置等により、駅周辺の賑わいの創出や地域外との交流促進などに取り組む市町村を支援 (H) <p>(2) きょうと婚活応援センターの体制等強化 41,540千円 結婚支援コンシェルジュを配置し、府内全域で出会いの機会を拡充するとともに、AIマッチングシステムの活用により婚活支援体制を強化 拡充 (C)</p> <p>(3) 安心・安全に妊娠・出産できる体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 出産・子育て応援交付金事業費 1,335,000千円 妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型の支援と経済的な支援を一体的に実施し、妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備 (E) ▶ 不妊治療給付等事業費 263,000千円 不妊治療の保険適用に合わせた府独自の支援や、仕事と不妊治療の両立の取組に対する広報啓発を実施 (E) ▶ 子育て家庭支援基盤整備推進事業費 349,401千円 市町村における子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を再編した一体的相談支援機関の整備など、包括的な子育て支援体制の構築を支援 (E) <p style="text-align: center;">(次頁に続く)</p> | | | | | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

府民環境部・健康福祉部・商工労働観光部

| 事業名 | 子育て環境日本一推進戦略事業費 (3)安心して子育てできる雇用環境等の創出 | | 新規・ 継続の別 | 継続(一部新規) | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|--------------------------------------|----------|-------|---------|--------------|---------|---------|---|---|--------------------------------------|-----------|-----------------------------|-----------|-------|---|-------|
| | 予算額 | 432,001千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | | | 165,424 | - | 1,000 | 265,577 | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕 | 1 趣 旨 育児休業の取得促進や時間単位の年休制度の導入など、社会の変化を捉えて、子育てなど日々の生活と仕事とを両立できるよう助け合う、子育てにやさしい職場環境づくりをさらに推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 事業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (1) 子育てにやさしい職場づくり事業費 138,928千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①企業の子育てにやさしい職場づくりに向けた伴走支援 (A)(B)(D)(E) 企業支援経験の豊富なスーパーバイザーや中小企業応援隊等で構成する「子育て企業サポートチーム」による中小企業への伴走支援 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ②子育てにやさしい職場づくりに取り組む企業への支援 一部新規 (E) (多様な働き方推進事業費補助金による助成) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>個別企業</th> <th>企業のグループ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象事業※1</td> <td>時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費</td> <td>従業員の休日の確保や通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>中小企業 1/2以内※2 小規模企業 2/3以内</td> <td>補助率 2/3以内</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>50万円※2</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 補助対象者 | 個別企業 | 企業のグループ | 補助対象事業※1 | 時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費 | 従業員の休日の確保や通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費 | 補助率 | 中小企業 1/2以内※2 小規模企業 2/3以内 | 補助率 2/3以内 | 補助上限額 | 50万円※2 | 100万円 |
| | 補助対象者 | 個別企業 | 企業のグループ | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助対象事業※1 | 時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費 | 従業員の休日の確保や通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助率 | 中小企業 1/2以内※2 小規模企業 2/3以内 | 補助率 2/3以内 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助上限額 | 50万円※2 | 100万円 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※1 育児休業の取得促進や子の急な看護に対応する制度等の導入に対応した下表のコースを新設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>育児休業の取得促進コース</th> <th>病児保育コース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象事業</td> <td>就業規則や賃金規定の改正、人事評価制度の改正、企業風土の変革に向けた研修会の開催に取り組む経費</td> <td>ベビーシッター派遣や病児保育に対応した子連れ出勤スペースの設置、子の看護休暇を充実させるための就業規則改正等に取り組む経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>補助率 2/3以内</td> <td>補助率 2/3以内</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>50万円</td> <td>ベビーシッター派遣 10万円 病児対応スペース整備 100万円 子の看護休暇制度改正 15万円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 補助対象者 | 育児休業の取得促進コース | 病児保育コース | 補助対象事業 | 就業規則や賃金規定の改正、人事評価制度の改正、企業風土の変革に向けた研修会の開催に取り組む経費 | ベビーシッター派遣や病児保育に対応した子連れ出勤スペースの設置、子の看護休暇を充実させるための就業規則改正等に取り組む経費 | 補助率 | 補助率 2/3以内 | 補助率 2/3以内 | 補助上限額 | 50万円 | ベビーシッター派遣 10万円 病児対応スペース整備 100万円 子の看護休暇制度改正 15万円 | |
| 補助対象者 | 育児休業の取得促進コース | 病児保育コース | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助対象事業 | 就業規則や賃金規定の改正、人事評価制度の改正、企業風土の変革に向けた研修会の開催に取り組む経費 | ベビーシッター派遣や病児保育に対応した子連れ出勤スペースの設置、子の看護休暇を充実させるための就業規則改正等に取り組む経費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助率 | 補助率 2/3以内 | 補助率 2/3以内 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助上限額 | 50万円 | ベビーシッター派遣 10万円 病児対応スペース整備 100万円 子の看護休暇制度改正 15万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※2 時間単位の年休制度を導入し、かつ年休取得率10%UPを達成した場合については、補助率2/3、上限100万円にかさ上げ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③子育てにやさしい職場づくりに資する「サービスを提供する」企業等への支援 (E) 子連れコワーキングスペースやサテライトオフィスの設置・運営などのサービスを提供する府内企業等を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (次頁に続く) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|-----------------------------|---|---|------------------|--|
| 事業内容 目的 対象 方法等 | (前頁から続く) | | | |
| | ④実践企業の拡大に向けた普及啓発 (E) | 企業経営者の意識改革に向けたセミナー開催や、実践企業の横展開に向けて TVメディアやWebサイトを通じた優良事例を発信 | | |
| | ⑤働きやすい職場づくりに取り組む企業への支援 (E) | 就労環境改善や従業員の奨学金返済を支援する企業への助成 | | |
| | ⑥男性育休促進事業費 (A) | 男性育休の取得促進を図るため、男性従業員の意識改革を促進するセミナー等 の開催を通じて、育休を取得しやすい職場風土の醸成を支援 | | |
| | (2) 学生就職・定着応援事業費 | 90,900 千円 | | |
| | 就職支援協定締結大学と連携し、インターンシップの推進による学生の業界研(D) 究や府内企業への就職の促進・定着等を支援 | | | |
| | (3) 京都府生涯現役クリエイティブセンター事業費 | 105,000 千円 (F) | | |
| | 「京都府生涯現役クリエイティブセンター」において、人生100年時代を輝き 続けるために、働く人の新しい学びを応援し、生涯働き続けることができる人材を 育成 | | | |
| | (4) 女性活躍総合支援事業費 (京都ウィメンズベース事業、マザーズジョブカフェ推進事業) (A)(C) | 97,173 千円 | | |
| | 企業における女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進の支援や、子育てし ながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じた、就業と子育てをワ ンストップで支援 | | | |
| 担当課 ・ 担当名 | (A) 男女共同参画課 (B) こども・青少年総合対策室 (C) 家庭支援課 (D) 雇用推進室 (E) 労働政策課 (F) 労働政策課 | 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進係 母子保健係 ひとり親・ヤングケアラー支援係 雇用推進係 労働企画係 雇用企画係 | 課・担当 電話番号 | 075-414-4296 075-414-4727 075-414-4584 075-692-3232 075-414-5085 075-414-5550 |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部
商工労働観光部
農林水産部

| 事業名 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 | | | 新規・継続の別 | | | |
|-------------------------------|---|--|--|----------------|--------|---------|------|
| | 376,900千円 | | | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 145,450 | 3,000 | 35,595 | 192,855 | |
| 事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕 | 1 趣 旨 各地の歴史や産業集積の状況などの地域の特性を踏まえ、産学官や内外の人材が交流することで、新たな産業創造を行えるリーディングゾーンを構築し、その効果を府内全域に波及させていくことで均衡ある発展を推進する。 | | | | | | |
| | 2 事業内容 | | | | | | |
| | | 事業名 | 内容 | 予算額 (単位:千円) | | | |
| | | 産業創造リーディングゾーン総合推進費(②,⑤,⑥,⑦) 【詳細2-(1)】 | 産業創造リーディングゾーン全体の取組を進めるため、戦略的で元的な広報や企業誘致の推進、新技術の社会実証実験の支援等を実施 | 19,700 | | | |
| | | アート&テクノロジー・ヴィレッジ推進事業費(①)【詳細2-(2)】 | 令和5年10月のグランドオープンに向けた整備とともに、国内外企業等の集積に向けた取組を支援 | 39,000 | | | |
| | | 伝統産業産地振興拠点創出事業費(④,⑥) 【詳細2-(3)】 | 海外展開等の新規マーケット開拓や新商品開発等を総合的に支援することで、世界から注目されるテキスタイル産地の形成や新事業の創出を促進 | 105,000 | | | |
| | | ZET-valley推進事業費(③) 【詳細2-(4)】 | 国内外のスタートアップ企業や脱炭素関連企業の集積を図るため、大企業・自治体・住民とスタートアップ企業等が共創し、ゼロカーボンものづくりによるゼロカーボンまちづくりを実現する「ZET-valley」の形成を推進 | 13,000 | | | |
| | | 太秦メディアパーク共創拡大事業費(③) 【詳細2-(5)】 | 京都のコンテンツ産業の競争力を高めるため、魅力あるコンテンツづくりのノウハウを京都に集積し、分析研究を通じて「創造性」を磨くとともに、最新技術の実習・実証等を実施し、コンテンツ産業の競争力向上を推進 | 6,000 | | | |
| | 京都フードテック推進事業費(⑧) 【詳細2-(6)】 | 最先端研究のネットワークの構築や、京都の食文化を融合したフードテックの推進により、京の食の付加価値と競争力を向上 | 194,200 | | | | |
| 担当課・担当名 | ①地域政策室 南部係 | 課・担当電話番号 | 075-414-4485 | | | | |
| | ②産業労働総務課 経理係 | | 075-414-4821 | | | | |
| | ③ものづくり振興課 地域産業戦略係 | | 075-414-4852 | | | | |
| | ④染織・工芸課 染織係 | | 075-414-5103 | | | | |
| | ⑤産業立地課 産業立地係 | | 075-414-4856 | | | | |
| | ⑥経済交流課 海外ビジネス支援係 | | 075-414-4848 | | | | |
| | ⑦文化学術研究都市推進課 計画推進係 | | 075-414-4840 | | | | |
| | ⑧流通・ブランド戦略課 研究推進係 | | 075-414-5196 | | | | |
| | | | 075-414-4968 | | | | |
| | | | 075-414-4956 | | | | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

商工労働観光部

| 事業名 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 | | | 新規・継続の別 | | 継続（一部新規） | |
|---------------------------|---|-----------|-------|---------|----------|--------------|--------------|
| | (1) 産業創造リーディングゾーン総合推進費 | | | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| 予算額 | 19,700千円 | | | 9,850 | — | — | 9,850 |
| 事業内容 （目的 対象 方法等） | <p>1 趣 旨 戦略的で一元的な広報や企業誘致推進体制の構築、産学公が連携し行う新技術の社会実証実験の支援、けいはんな学研都市の研究機関との連携を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 産業創造リーディングゾーン戦略的広報発信事業【新規】 2,000千円 (担当課：産業立地課、文化学術研究都市推進課) リーディングゾーンの情報を一元的に集約し、発信していくための特設サイトを開設</p> <p>(2) リーディングゾーン誘致推進費【新規】 3,700千円 (担当課：経済交流課) 海外とのネットワークを持つリーディング推進員により外国企業・スタートアップの誘致を推進</p> <p>(3) リーディングゾーン新展開実証支援事業【新規】 10,000千円 (担当課：産業労働総務課) 各ゾーンにおいて産学公が連携して行う新技術の社会実証実験を実施する各種研究会やプロジェクトを支援</p> <p>(4) けいはんな産学公連携産業創造事業 4,000千円 (担当課：文化学術研究都市推進課) (公財) 関西文化学術研究都市推進機構へ専任コーディネーターを配置し、大学や研究機関と企業等とのマッチングを行うなど、学研地域の研究成果を府内各地へ波及</p> | | | | | | |
| | 担当課・担当名 | 産業労働総務課 | 経 理 係 | | 課・担当電話番号 | | 075-414-4821 |
| | 産業立地課 | 産業立地係 | | | | 075-414-4848 | |
| | 経済交流課 | 海外ビジネス支援係 | | | | 075-414-4840 | |
| | 文化学術研究都市推進課 | 計画推進係 | | | | 075-414-5196 | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部

| | | | | | |
|---------------------------|---|--------|-------------|--------------|--------|
| 事業名 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 (2) アート&テクノロジー・ヴィレッジ推進事業費 | | 新規・ 継続の別 | 継続（一部新規） | |
| 予算額 | 39,000千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | 19,500 | 3,000 | － | 16,500 |
| 事業内容 〔目的 対象 方法等〕 | <p>1 趣旨</p> <p>オープンイノベーション施設「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都」の開設により、京都府の文化・芸術の力を生かし、アートとテクノロジーを融合させた新たな産業を創造し、起業を促すとともに、次世代を担う起業家や企業の中核を担う人材育成を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) グローバル拠点として、海外の企業・大学等との相互交流・連携を促進 (2) 芸術系大学等との連携により、アート思考の商品・サービスの開発等を促進 (3) オープンに向けた必要な備品等を整備</p> <p>3 今後のスケジュール（予定）</p> <p>令和5年10月頃 「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都」開設</p> | | | | |
| 担当課・担当名 | 地域政策室 南部係 | | 課・担当電話番号 | 075-414-4485 | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

商工労働観光部

| 事業名 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 (3) 伝統産業産地振興拠点創出事業費 | | 新規・ 継続の別 | 継続（一部新規） | | |
|-------------------------|---|-----------------------------------|-------------|-----------|--------|------------------------------|
| 予算額 | 105,000千円 | | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | 52,500 | | - | - | 52,500 | |
| 事業内容 目的 対象 方法等 | <p>1 趣 旨 海外展開等の新規マーケット開拓や新商品開発等を総合的に支援することで、世界から注目されるテキスタイル産地の形成や新事業の創出を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) テキスタイル創造開発プログラムの実施【新規】 14,000千円 ① 国内外のデザイナーやアーティストなどのクリエイティブ人材と染織産地が協力して行う、高級ファッションやインテリア・建材市場などをターゲットとした新たな発想や感性による商品開発を支援</p> <p>(2) 海外マーケットへの展開支援 25,000千円 ① 工芸にアート、デザインの要素も盛り込んで新たな展開を図る「KYOTO KOUGEI WEEK」実行委員会において、上海「KYOTO HOUSE」等での新たなビジネス展開や商談会を開催</p> <p>(3) 海外における高付加価値型常設店舗（Kyoto Concept Shop）の開設 8,000千円 ② 「Made in Kyoto」の世界ブランド化をめざし、伝統産品やインテリア向け素材等を販売する高付加価値型常設店舗「Kyoto Concept Shop」の開設を支援</p> <p>(4) 「Kyo-Densan-Biz」を核とした総合支援 28,000千円 ① 令和4年度に開設した「Kyo-Densan-Biz」のコーディネーターが、京都の伝統産業事業者の成長・発展を総合的にサポート</p> <p>(5) 新事業展開のための新商品開発等に対する助成 27,000千円 ① 伝統産業事業者のグループに対して、国内外のマーケットニーズに応じた新商品開発や販路開拓等に要する経費を支援</p> <p>(6) 「HAORI」の海外展開支援 3,000千円 ① 京都の和装の技術を活かした Made in Kyoto の「HAORI」の海外におけるテストマーケティング等を実施</p> | | | | | |
| | 担当課・担当名 | ①染織・工芸課 染 織 係 ②経済交流課 海外ビジネス支援係 | | 課・担当 電話番号 | | 075-414-4856 075-414-4840 |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

商工労働観光部

| | | | | | |
|-------------------------------|---|----------|-------------|--------------|-------|
| 事業名 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 (4) ZET-valley 推進事業費 | | 新規・ 継続の別 | 継 続 | |
| 予算額 | 13,000千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | 6,500 | — | — | 6,500 |
| 事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕 | <p>1 趣 旨</p> <p>国内外のスタートアップ企業や脱炭素関連企業の集積を図るため、大企業・自治体・住民とスタートアップ企業等が共創し、ゼロカーボンまちづくりを実現する「ZET-valley」の形成を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ZET-valley 先導拠点調査検討 1,000千円 各脱炭素関連技術を組み合わせた共創プロジェクトを創出するオープンイノベーション拠点として必要な機能、設備等を検討</p> <p>(2) 脱炭素技術の共創プロジェクト創出 12,000千円</p> <p>① 「ZET-summit」の開催 国内外の脱炭素関連スタートアップ企業と大企業等との交流や、産学公の関係者が一堂に会して京都のまちづくり・地域産業への技術導入に向けた提案・検討等を行う場として「ZET-summit」を開催</p> <p>② 「ZET-college」の開講 いくつもの学問分野、産業分野にまたがる脱炭素の課題を総合的な知見及び柔軟な発想で解決できる人材を育成する「ZET-college」を開講</p> | | | | |
| 担当課・担当名 | ものづくり振興課 スタートアップ支援係 | 課・担当電話番号 | | 075-414-5103 | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

商工労働観光部

| 事業名 | 産業創造リーディングゾーン推進事業費 (5) 太秦メディアパーク共創拡大事業費 | | 新規・継続の別 | | 継続 | |
|-------------------------------|---|---------|----------|----|--------------|-------|
| | 予算額 | 6,000千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | | — | — | — | 6,000 |
| 事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕 | <p>1 趣 旨 アニメ・ゲームなどのコンテンツを生み出し続けてきた京都・太秦に、コンテンツ関連企業に加えて、メタバース、WEB3.0などのDX・ICT関連企業の集積を図り、教育・ものづくり・医療・観光など様々な分野において世界をリードする次世代産業を創造する国際的なオープンイノベーション拠点を形成する。</p> <p>2 事業内容 太秦エリアにおいて、新たな産業創造拠点として情報関連産業に特化した都市型のリサーチパーク形成を目指す。</p> <p>(1) 太秦メディアパーク調査検討 1,000千円 コンテンツ関連企業と異業種との交流・共創・実証に向けて 集積企業のラボ、社会実装まで完結できるメディアパークの具体化に係る調査検討</p> <p>(2) 融合プロジェクト創出、クリエイター人材育成 5,000千円 コンテンツ関連企業とメタバース等の最新技術との融合プロジェクトの創出・実証やクリエイター等の人材を育成</p> | | | | | |
| 担当課・担当名 | ものづくり振興課 | 地域産業戦略係 | 課・担当電話番号 | | 075-414-4852 | |

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

| | | | | | |
|-------------------------------|---|-----------------------------|-------------|------------------------------|---------|
| 事業名 | 産業リーディングゾーン推進事業費 (6) 京都フードテック推進事業費 | | 新規・ 継続の別 | 継続（一部新規） | |
| 予算額 | 194,200千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | 57,100 | － | 35,595 | 101,505 |
| 事業内容 （目的 対象 方法等） | <p>1 趣 旨 京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、京都ならではのフードテック技術を開発・集約し、食関連事業者に還元する仕組みを構築する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都フードテック研究開発・集積事業 86,000千円 ○京都フードテック研究・開発ネットワークの構築（新規） ・農林水産技術センターのリエゾン機能を強化した「京都フードテック研究連絡会議」を設置し、フードテックに関する研究機関のネットワークを構築 ○フードテック拠点整備・推進（新規） ・中食等加工食品研究開発拠点の整備に向けて、基本計画を策定 ○フードテック研究開発の推進 ・スマート技術に係る相談窓口設置やセミナー、展示会等を開催 ・産学と連携しフードテックを活用・応用した技術を開発</p> <p>(2) 京都フードテックマッチング事業 6,000千円 ○京都フードテックエキスポの開催（新規） ・フードテックに係る研究機関等と食関連事業者等とのマッチングによる新商品・サービスの開発に向けて、最先端フードテック展示会を開催</p> <p>(3) 京都食ビジネスプラットフォーム体制強化事業 14,700千円 ○フードテック部会の設置とフードテックニーズの集約（新規） ・フードテックに特化した部会において、食関連事業者の最先端技術の実装に向けた課題の掘り起こしと最新技術の研修会を実施</p> <p>(4) 京都フードテック実装支援事業 87,500千円 ○新商品・新サービス開発の支援 ・フードテックを活用した新商品の開発や新サービスの実用化に向けて、サプライチェーン構築に係る取組を支援 ○開発商品等の販路開拓支援（拡充） ・食関連事業者等による本格的な販売展開に向けて、食に関心のあるバイヤーが集まる首都圏商談会への出展を支援 ○スマート農林水産業の実装支援 ・農林水産業の生産性・作業性等を改善するため、スマート技術機械等の導入に取り組む生産者を支援</p> | | | | |
| | 担当課・係名 | 流通・ブランド戦略課 研究推進係 食品産業振興係 | 電話番号 | 075-414-4968 075-414-4956 | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

共 通

| 事業名 | 「海の京都」事業費 | | | 新規・継続の別 | |
|---------------------------|--|---------|---------|---|---------|
| | 国庫 | 起債 | その他 | 継続（一部新規） | |
| 予算額 | 1,574,614千円 | 173,849 | 901,000 | 33,664 | 466,101 |
| 事業内容 （目的 対象 方法等） | <p>1 趣 旨</p> <p>日本の顔となる「ブランド観光地域」の形成に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」を持続的に展開していくため、観光地経営の主体となるDMO等とともに、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 96,928千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・「まちづくり支援法人」として位置づけたDMOを中心に、観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用や、地域を担う人材育成に取り組むことにより、市町村が進める地域づくりを支援 等 <p>○ ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化 1,433,154千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充やそれに伴う舞鶴国際ふ頭の拡張、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等 <p>○ 「海の京都」ブランドのPR 44,532千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物等の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等 | | | | |
| 担当課・担当名 | ①地域政策室 北部係 ②地域政策室 中部係 ③地域政策室 南部係 ④自然環境保全課 自然環境係 ⑤文化政策室 企画・生涯学習係 ⑥経済交流課 港湾経済係 ⑦観光室 観光企画係 ⑧ 〃 地域観光振興係 ⑨ 〃 広域観光推進係 ⑩農村振興課 移住促進係 ⑪ 〃 里力再生係 ⑫経営支援・担い手育成課 地域営農推進係 ⑬水産課 漁政企画係 ⑭港湾企画課 調整係 | | | 075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 075-414-4378 075-414-4217 075-414-4844 075-414-4854 075-414-4877 075-414-4879 075-414-4906 〃 075-414-4908 075-414-4992 0773-75-0192 | |

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | 担当課 |
|--|---|------------------|------------|----------------------|------------------|
| 1 DMOによる「海の京都」の持続的展開 | | | | | |
| 「海の京都」DMO推進事業費 | 空き家や移住・定住などの地域課題に対応する専門人材の配置等により、DMOが地域づくりを支える「まちづくり支援法人」として活動 | 84,250 | | 政策企画部 | ① |
| 「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費【DMO共通】 | 京都府、海の京都DMO、森の京都DMO、お茶の京都DMO、タイムズモビリティ(株)及びJR西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施 | 2,200 | | 政策企画部 | ① ② ③ |
| 「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】 | 東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信 | 10,478 | | 商工労働 観光部 | ⑧ |
| | | 96,928 | 0 | | |
| 2 ブランド観光地域の形成に向けた受入基盤の強化 | | | | | |
| 「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】 | 「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化 | 12,345 | | 政策企画部 | ① ② ③ |
| 「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】 | 旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開 | 3,278 | | 政策企画部 | ① ② ③ |
| 「移住するなら京都」推進事業費【DMO共通】 | 移住促進条例に基づき、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進 | 280,100 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ⑩ |
| 「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】 | 伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援 | 9,900 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ② ⑩ ③ |
| 山陰海岸世界ジオパーク誘客促進事業費 | 兵庫県や鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズム等の地域振興の取組を展開 | 4,403 | | 府民環境部 | ④ |
| 新・世界遺産事業費 | 「天橋立」の世界遺産登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催 | 1,800 | | 文化 スポーツ部 | ⑤ |
| 京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費 | 京都舞鶴港において、国際コンテナ航路拡充やそれに伴う舞鶴国際ふ頭の拡張、国際フェリー航路利用促進、外航クルーズ船誘致等、ソフト・ハード一体となった事業を推進 | 999,688 | | 商工労働 観光部 建設交通部 | ⑥ ⑭ |
| 府域連携周遊事業費【DMO共通】 | 府内のイベント等と連携・連動した行灯の貸出や情報発信等を実施することにより、府域への周遊観光を促す取組を推進 | 18,840 | | 商工労働 観光部 | ⑧ |
| インバウンド対策事業費(欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費)【DMO共通】 | 欧米豪の観光客をターゲットとして、旅マエでの情報発信や、京都市内の宿泊施設へのセールス活動等を実施 | 17,500 | | 商工労働 観光部 | ⑨ |
| ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】 | 府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を促進 | 4,000 | | 商工労働 観光部 | ⑨ |
| 新 京のむらづくり推進事業費【DMO共通】 | 農地や集落内の施設維持、高齢者の生活支援等、地域での生活に欠かせない共同活動を将来人口規模に見合う形に再構築するとともに、農山漁村発イノベーションを促すことにより、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進する。 | 76,600 | | 農林水産部 | ⑩ ⑪ |
| 中丹スポーツ・トレイル推進事業費【DMO共通】 | 自転車、カヌー、トレッキングの各コースやサポートステーション等の情報を集約しPRするとともに、「eバイク」を活用した体験型観光コンテンツを造成 | 2,500 | | 中丹 広域振興局 | ① |
| 丹後の観光基盤強化事業 | 京都市内のホテル事業者等と連携した丹後地域への誘客促進とともに、丹後郷土資料館のリニューアルを見据え、文化観光促進に向けた地域資源データベース化等の取組を実施 | 2,200 | | 丹後 広域振興局 | ① |
| | | 1,433,154 | 0 | | |

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | 担当課 |
|-------------------------|--|------------------|------------|---------|-----|
| 3 「海の京都」ブランドのPR | | | | | |
| メディア連携プロモーション【DMO共通】 | 情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信 | 10,710 | | 商工労働観光部 | ⑦ |
| 「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費 | 農林漁業者と連携して食関連ビジネスの推進を行う「丹後・食の王国推進強化員」を設置するとともに、農林漁業者と商工業者の商談会等を実施 | 9,622 | | 農林水産部 | ⑫ |
| 京都産水産物生産・流通拡大事業費 | 京都府水産物の生産拡大及び品質向上、高付加価値加工商材の開発を支援するとともに、京都府産水産物利用促進のためのPRを実施 | 7,100 | | 農林水産部 | ⑬ |
| 中丹「食の魅力」発掘・発信事業費【DMO共通】 | 「京都中丹いちおし商品」「京都中丹認証ジビエ」など、地域食材を活用した商品開発や販路拡大等支援や、「食の京都TABLE」等の拠点施設での魅力発信・PRを実施 | 5,000 | | 中丹広域振興局 | ① |
| 丹後いちおし食材プロモーション事業 | 丹後地域の豊かな「食の魅力」の認知度向上に取り組み、道の駅丹後王国「食のみやこ」を拠点に食の魅力を発信するとともに、ブランド力向上や販売チャンネルの拡大を支援するなど地域産業の活性化を推進 | 12,100 | | 丹後広域振興局 | ① |
| | | 44,532 | 0 | | |
| 総 計 | | 1,574,614 | 0 | | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

共 通

| 事業名 | 「森の京都」事業費 | | | 新規・継続の別 | |
|-------------------------------|---|--|----------|---------|--|
| | 867,146千円 (うち2月補正43,000千円) | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| 予 算 額 | | 362,621 | 50,000 | 83,690 | 370,835 |
| 事業内容 （目的 対象 方法等） | <p>1 趣 旨</p> <p>交流産業の振興や林業の付加価値向上、移住・定住の場の確保等により持続可能な生活圏を形成するため、DMO等とともに、森や里山の豊かな自然環境、森の恵みを活かした食や伝統文化、産業、暮らしなどの地域の魅力を活かした地域振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「森の京都」の持続的展開 65,758千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・「まちづくり支援法人」として位置付けたDMOを中心に、観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用や、地域を担う人材育成に取り組むことにより、市町村が進める地域づくりを支援 等 <p>○ 「森の京都」の魅力発信と受入基盤の強化 495,593千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都スタジアムを核とした、地域全体のにぎわいづくりの推進 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等 <p>○ 林業振興と森林文化の継承 305,795千円 (うち2月補正 43,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した総合対策の実施 ・森林所有者、ボランティア団体、企業等の協働による森づくりの推進 等 | | | | |
| | 担当課・担当名 | ①地域政策室 北部係 ②地域政策室 中部係 ③地域政策室 南部係 ④スポーツ振興課 企画係 ⑤観 光 室 観光企画係 ⑥ " 地域観光振興係 ⑦ " 広域観光推進係 ⑧農村振興課 移住促進係 ⑨ " 里力再生係 ⑩森の保全推進課 企画・計画係 ⑪ " モデルフォレスト推進係 ⑫林業振興課 林業振興・府有林係 ⑬ " 林業経営強化係 | 課・担当電話番号 | | 075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 075-414-4256 075-414-4854 075-414-4877 075-414-4879 075-414-4906 // 075-414-5016 075-414-5005 075-414-5006 075-414-5018 |

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

| | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | 担当課 |
|------------------------------|--|---------------|------------|----------------|------------------|
| 1 DMOによる「森の京都」の持続的展開 | | | | | |
| | 「森の京都」DMO推進事業費 | 53,080 | | 政策企画部 | ② |
| | 「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費【DMO共通】 | 2,200 | | 政策企画部 | ① ② ③ |
| | 「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】 | 10,478 | | 商工労働観光部 | ⑥ |
| | 小 計 | 65,758 | 0 | | |
| 2 「森の京都」の魅力発信と受入基盤の強化 | | | | | |
| | 「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】 | 12,345 | | 政策企画部 | ① ② ③ |
| | 「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】 | 3,278 | | 政策企画部 | ① ② ③ |
| | 「もうひとつの京都」見える化促進事業費 | 1,350 | | 政策企画部 | ② |
| | 「移住するなら京都」推進事業費【DMO共通】 | 280,100 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ⑧ |
| | 「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】 | 9,900 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ② ③ ⑧ |
| | スタジアムわいわい絆づくり推進事業費 | 5,000 | | 文化スポーツ部 | ④ |
| | 地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費 | 500 | | 文化スポーツ部 | ④ |
| | 京のスポーツ・スタジアム夢づくり事業費 | 10,000 | | 文化スポーツ部 | ④ |
| | メディア連携プロモーション【DMO共通】 | 10,710 | | 商工労働観光部 | ⑤ |
| | 府域連携周遊事業費【DMO共通】 | 18,840 | | 商工労働観光部 | ⑥ |
| | インバウンド対策事業費(欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費)【DMO共通】 | 17,500 | | 商工労働観光部 | ⑦ |
| | ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】 | 4,000 | | 商工労働観光部 | ⑦ |
| 新 | 京のむらづくり推進事業費【DMO共通】 | 76,600 | | 農林水産部 | ⑧ ⑨ |
| | 林業「森世紀」創造戦略事業費(豊かな森林継承事業費) | 15,000 | | 農林水産部 | ⑪ |

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

| | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | 担当課 |
|-------------------------|--|----------------|---------------|----------------|--------------|
| 京都丹波ブランド強化・発信事業費 | 京都丹波のイベントや店舗情報、地域資源等の魅力をwebで発信するとともに、京都丹波の魅力を体感できるイベントブースの出展等を実施 | 4,720 | | 南丹 広域振興局 | ② |
| 京都丹波ファン獲得事業費 | 健康増進、アクティビティ、食、特産品等、心身の健康をトータルで増進させるウェルネスコンテンツの情報を発信 | 3,125 | | 南丹 広域振興局 | ② |
| 京都丹波サイクルツーリズム推進事業費 | 京都丹波サイクルルートを地域内外に周知するとともに裾野を拡大するため、サイクルスタンプラリーを開催 | 1,750 | | 南丹 広域振興局 | ② |
| 京都丹波そばの里魅力発信事業費 | 管内の飲食店等においてPRイベントを開催し、地域住民や観光客に「そばの里」としてのイメージ浸透を図る | 3,500 | | 南丹 広域振興局 | ② |
| 広域観光推進事業費 | SNS等の活用により京都丹波の魅力を発信するとともに、京都丹波観光協議会や大丹波観光推進委員会と連携し、周遊・滞在型観光を促進 | 2,575 | | 南丹 広域振興局 | ② |
| 京都丹波関係人口創出・移住促進事業 | 移住促進に資する情報を盛り込んだオリジナルマップをweb公開し、移住希望者の現地訪問を促すことに加え、京都丹波の多様なライフスタイルを体感できる現地ツアーの開催等により、情報発信を強化 | 4,600 | | 南丹 広域振興局 | ② |
| 「丹波くり」振興未来創造事業費 | 「丹波くりマイスター」養成講座や、「丹波くり」長期振興ビジョン作成に向けた実態調査及び園地情報のGIS化、担い手発掘に向けた啓発パンフレットの作成を実施 | 2,700 | | 南丹・中丹 広域振興局 | ② |
| 中丹「食の魅力」発掘・発信事業費【DMO共通】 | 「京都中丹いちおし商品」「京都中丹認証ジビエ」など、地域食材を活用した商品開発や販路拡大等支援や、「食の京都TABLE」等の拠点施設での魅力発信・PRを実施 | 5,000 | | 中丹 広域振興局 | ② |
| 中丹スポーツ・トレイル推進事業費【DMO共通】 | 自転車、カヌー、トレッキングの各コースやサポートステーション等の情報を集約しPRするとともに、「eバイク」を活用した体験型観光コンテンツを造成 | 2,500 | | 中丹 広域振興局 | ② |
| 小 計 | | 495,593 | 0 | | |
| 3 林業振興と森林文化の継承 | | | | | |
| 林業「森世紀」創造戦略事業費 | 府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施 | 82,282 | 43,000 | 農林水産部 | ⑩ ⑪⑬ ⑫ |
| 京都モデルフォレスト推進事業費 | 森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画及び府民協働による森づくりを推進 | 4,800 | | 農林水産部 | ⑪ |
| 森林整備事業費 | 間伐等の森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化 | 218,713 | | 農林水産部 | ⑫ |
| 小 計 | | 305,795 | 43,000 | | |
| 総 計 | | 867,146 | 43,000 | | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

共 通

| 事業名 | 「お茶の京都」事業費 | | | 新規・継続の別 | |
|-------------------------------|--|---|----------|----------|---|
| | 国庫 | 起債 | その他 | 継続（一部新規） | |
| 予算額 | 591,338千円 | 155,470 | 25,000 | 23,000 | 387,868 |
| 事業内容 （目的 対象 方法等） | <p>1 趣 旨</p> <p>美しい茶畑景観やお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高めて国内外に発信することにより、山城地域に大交流圏を形成するため、DMO等とともに、地域の魅力を活かした持続可能な地域振興や産業振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「お茶の京都」の持続的展開 77,929千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOが観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・「まちづくり支援法人」として位置付けたDMOを中心に、観光を入り口とした交流・中長期滞在、さらには移住・定住に向けた古民家や商店街の空き店舗活用や、地域を担う人材育成に取り組むことにより、市町村が進める地域づくりを支援 等 <p>○ 宇治茶の文化の価値・魅力の発信、受入基盤の強化 453,323千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶の世界文化遺産登録推進のための景観資産価値の向上 ・地域の伝統的建造物・古民家等の歴史的資源を活用する取組の支援 ・地域体験コンテンツを磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化 等 <p>○ 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開 60,086千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶の新たな需要創出のため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兔」のプロモーション及び機能性のPR ・高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、施設・機械の導入を支援 等 | | | | |
| | 担当課・担当名 | ①地域政策室 北部係 ②地域政策室 中部係 ③地域政策室 南部係 ④観 光 室 観光企画係 ⑤ " 地域観光振興係 ⑥ " 広域観光推進係 ⑦農村振興課 移住促進係 ⑧ " 里力再生係 ⑨農 産 課 宇治茶・特産振興係 | 課・担当電話番号 | | 075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 075-414-4854 075-414-4877 075-414-4879 075-414-4906 " 075-414-4944 |

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

担当課

| | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | |
|----------------------------------|--------------------------------------|---|------------|-----|------------------------------|
| 1 DMOによる「お茶の京都」の持続的展開 | | | | | |
| | 「お茶の京都」DMO推進事業費 | 空き家や移住・定住などの地域課題に対応する専門人材の配置等により、DMOが地域づくりを支える「まちづくり支援法人」として活動 | 65,251 | | 政策企画部 ③ |
| | 「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費【DMO共通】 | 京都府、海の京都DMO、森の京都DMO、お茶の京都DMO、タイムズモビリティ(株)及びJR西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施 | 2,200 | | 政策企画部 ① ② ③ |
| | 「もうひとつの京都」観光PR事業費【DMO共通】 | 東京における観光情報発信拠点を活用し、「もうひとつの京都」の魅力を発信 | 10,478 | | 商工労働観光部 ⑤ |
| | | 77,929 | 0 | | |
| 2 宇治茶の文化の価値・魅力の発信、受入基盤の強化 | | | | | |
| | 「もうひとつの京都」多言語情報発信強化事業費【DMO共通】 | 「もうひとつの京都」多言語Webサイトにおいて、外国人目線で府域の魅力や情報の発信を強化 | 12,345 | | 政策企画部 ① ② ③ |
| | 「もうひとつの京都」ダイレクトマーケティング事業費【DMO共通】 | 旅行商品の予約システム等を通じて提供を受けたデータを活用した、効果的なダイレクトマーケティングを展開 | 3,278 | | 政策企画部 ① ② ③ |
| | 「移住するなら京都」推進事業費【DMO共通】 | 移住促進条例に基づき、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進 | 280,100 | | 政策企画部 ① 農林水産部 ⑦ |
| | 「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費【DMO共通】 | 伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験など、農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援 | 9,900 | | 政策企画部 ① 農林水産部 ② ⑦ ③ |
| | メディア連携プロモーション【DMO共通】 | 情報発信力の強いメディアを活用し、府域情報の掲載依頼や編集タイアップを行うことにより、京都の旬の魅力を全国に発信 | 10,710 | | 商工労働観光部 ④ |
| | 府域連携周遊事業費【DMO共通】 | 府内のイベント等と連携・連動した行灯の貸出や情報発信等を実施することにより、府域への周遊観光を促す取組を推進 | 18,840 | | 商工労働観光部 ⑤ |
| | インバウンド対策事業費(欧米豪インバウンド誘客促進事業費)【DMO共通】 | 欧米豪の観光客をターゲットとして、旅マエでの情報発信や、京都市内の宿泊施設へのセールス活動等を実施 | 17,500 | | 商工労働観光部 ⑥ |
| | ミニMICE等誘致促進事業費【DMO共通】 | 府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICEと位置付け、ミニMICEをはじめとする多様なMICEの誘致を促進 | 4,000 | | 商工労働観光部 ⑥ |
| 新 | 京のむらづくり推進事業費【DMO共通】 | 農地や集落内の施設維持、高齢者の生活支援等、地域での生活に欠かせない共同活動を将来人口規模に見合う形に再構築するとともに、農山漁村発イノベーションを促すことにより、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進する。 | 76,600 | | 農林水産部 ⑦ ⑧ |
| | 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費 | 宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶の文化的景観の資産価値向上及び府民運動の拡大を推進 | 7,000 | | 農林水産部 ⑨ |
| | 宇治茶の郷づくり推進事業費 | お茶ファンの拡大に向け、「宇治茶ムリエ講座」や「キッズ茶ムリエ検定」の開催、「キッズ・ジュニア茶ムリエマスター認定事業」の実施 | 3,000 | | 山城広域振興局 ③ |
| | 宇治茶・山城ごちそうフェスタ事業費 | 山城地域の郷土食及び特産品の魅力発信のため、「食」をテーマとしたイベントを開催 | 3,550 | | 山城広域振興局 ③ |
| | 「食の京都」やましろブランド発信事業費 | 地元産食材を使用している飲食店のPRやマルシェ等の実施 | 6,500 | | 山城広域振興局 ③ |
| | | 453,323 | 0 | | |

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

担当課

| | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 |
|------------------------------|--|----------------|------------|-------|
| 3 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開 | | | | |
| 農林水産業基盤整備事業費 | 高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、施設・機械の導入を支援 | 40,086 | | 農林水産部 |
| 宇治茶産地体制強化事業費 | 宇治茶産地の維持を図るため、収益性の高い産地づくりの取組を支援 | 17,000 | | 農林水産部 |
| 宇治茶ブランド普及拡大事業費 | 宇治茶の新たな需要創出のため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兔」のプロモーション及び機能性のPR等を実施 | 3,000 | | 農林水産部 |
| | | 60,086 | 0 | |
| 総 計 | | 591,338 | 0 | |

⑨

⑨

⑨

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部
商工労働観光部
農林水産部

| 事業名 | 「移住するなら京都」推進事業費 | | | 新規・ 継続の別 | 継続 |
|-------------------------------|--|--|----------|-------------|--|
| 予算額 | 338,154千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | 112,892 | — | — | 225,262 |
| 事業内容 （目的 対象 方法等） | <p>1 趣 旨</p> <p>移住促進条例に基づき、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○移住者の住まいの確保支援 146,000千円</p> <p>移住促進特別区域の充実とともに、区域内の登録空家に居住するための改修支援等により、様々なニーズに対応した移住者受入を促進</p> <p>○周知度アップによる移住検討者数増加 57,100千円</p> <p>京都府の各地域に興味を持つきっかけとなる情報の積極的発信等により、府内外の移住検討者に対する京都府の周知度アップを実現</p> <p>○移住定住へのフォローアップ 48,900千円</p> <p>地域の特性に応じて移住者の受入体制整備を行うとともに、交流促進や仕事づくり等をテーマとした市町村によるまちづくりの取組を支援することで、移住者の地域への定住を促進</p> <p>○移住者の仕事の確保支援 86,154千円</p> <p>農山漁村地域での起業支援、UIJターンコーナーの設置等による移住者の仕事の確保支援とともに、移住者や関係人口のニーズの多様化に対応した仕事づくり、交流による地域への定着を促進</p> | | | | |
| | 担当課・担当名 | ①地域政策室 北部係 ②地域政策室 中部係 ③地域政策室 南部係 ④雇用推進室 雇用推進係 ⑤農村振興課 移住促進係 | 課・担当電話番号 | | 075-414-4458 075-414-4528 075-414-4485 075-682-8912 075-414-4906 |

「移住するなら京都」推進事業一覧

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | 担当課 |
|----------------------------|---|----------------|------------|--------------------------|-------------|
| 1 移住者の住まいの確保支援 | | | | | |
| 移住促進住宅整備事業 | ①移住促進特別区域において、移住者が京都府の空家バンクに登録されている空家を取得又は賃借等し、自ら居住する目的で行う生活をするために必要な改修を支援 ②移住促進特別区域において、市町村等が空家を取得又は賃借等した上で、お試し住宅等とするために行う改修を支援 | 135,000 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ⑤ |
| 空家流動化促進事業 | 空家所有者が、京都府の空家バンクに登録されている空家を移住者に売却又は賃借等するために必要な家財の撤去等を支援 | 5,000 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ⑤ |
| 企業連携移住促進事業 | 地域協議会等と連携する企業、団体等の、移住者の確保を目的とした住まい(宿舍、賃貸住宅等)の設置を支援 | 6,000 | | 農林水産部 | ⑤ |
| | | 146,000 | 0 | | |
| 2 周知度アップによる移住検討者数増加 | | | | | |
| 京都府移住情報サイト運営事業 | 京都府の移住関連情報を一元的に管理するポータルサイトを通じて、移住促進特別区域の地域情報や住まい、仕事に関する支援施策や移住後に地域で実現できる生活などを積極的に発信 | 1,100 | | 政策企画部 | ① |
| 移住情報発信拠点の運営 | 移住のための条件整理などの相談対応や府内市町村とのマッチング等、複合的な課題に対応したワンストップ窓口を運営するとともに、東京・大阪に移住情報発信の機能も有するサテライト拠点を設け、関係人口のネットワークづくりを実施 | 41,000 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ⑤ |
| 移住フェア・体験プログラムの実施 | 首都圏や大阪において、先輩移住者によるセミナーや府内市町村による相談ブースを開設する等の移住検討者向けイベントを開催 | 5,000 | | 農林水産部 | ⑤ |
| ALL KYOTO FESの開催 | 「2025年大阪・関西万博」をターゲットとして、大阪圏で「観光×移住×ビジネスマッチング」のイベントを開催 また、SNSや交通事業者のサイネージ等を活用して都市部のサラリーマン等への積極的なアプローチを展開 | 10,000 | | 政策企画部 | ① |
| | | 57,100 | 0 | | |
| 3 移住定住へのフォローアップ | | | | | |
| 地域受入体制整備促進事業 | 移住者受入れのために活動する地域団体に対し、受入地域の情報発信や空家の実態調査等の活動支援を実施 | 2,000 | | 農林水産部 | ⑤ |
| 移住者受入・活躍応援拠点整備事業 | 移住促進条例に基づく「移住者受入・活躍応援計画」を策定し、交流促進や仕事づくり等をテーマとしたまちづくり事業を実施する市町村を支援 | 25,000 | | 政策企画部 農林水産部 | ① ⑤ |
| 移住セミナー・現地ツアー等事業 | 各振興局管内の市町村と連携し、都市部における移住セミナーや移住検討者の希望に合わせた現地ツアーの実施等により、地域住民等と交流する機会を創出し、地域の特性や課題に応じた情報発信等、移住・定住の促進等に向けた取組を推進 | 14,900 | | 山城、南丹、 中丹、丹後 広域振興局 | ① ② ③ |
| アウトリーチ型マッチング事業 | 先輩移住者や地域活性化に取り組むキーパーソン等、地域プレーヤーによる受入ネットワークを整備し、当該受入ネットワークを核とした大学・企業向けの地域体験プログラム等の研修コンテンツを開発し実施 | 7,000 | | 政策企画部 | ① |
| | | 48,900 | 0 | | |

「移住するなら京都」推進事業一覧

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 予算額 | うち 2月補正 | 部局名 | 担当課 |
|----------------------|---|----------------|------------|-------------|-----|
| 4 移住者の仕事の確保支援 | | | | | |
| 京のふるさと暮らし体験推進事業 | 都市・農村交流に意欲ある農林漁業者等を対象に、滞在型農山漁村体験の受入に必要な施設整備等を支援 | 3,000 | | 農林水産部 | ⑤ |
| 移住者起業支援事業 | 農山漁村地域における移住者の起業に係る初期整備（既存の住宅・施設を活用した店舗・事務所等の開設、増築等、設備機器類の整備等）を支援 | 30,000 | | 農林水産部 | ⑤ |
| 還流人材獲得プロジェクト事業【再掲】 | 京都市や福知山市、東京都有楽町に窓口を設置し、UIJターンに係る相談に対応するとともに、大学へのアウトリーチや企業交流会の開催等により、京都府内企業情報の発信等を行い、京都府内へのUIJターン就職を推進 | 43,154 | | 商工労働 観光部 | ④ |
| お試し就業支援事業 | 移住後の生活体験が可能なインターンシップや地域企業等との交流などにより、地域への就業・定着促進を支援 | 10,000 | | 政策企画部 | ① |
| | | 86,154 | 0 | | |
| 総 計 | | 338,154 | 0 | | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部
商工労働観光部

| 事業名 | 地域交響プロジェクト推進費 | | 新規・継続の別 | | 継続 | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--|-------------------|-----------|----|------------------------------|---------|----|----|------------------------------|--|--|---|---------------------------------|---------------------------|---|---|--|
| | 予算額 | 310,833千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | |
| | | | 14,500 | — | 3,300 | 293,033 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 〔目的 対象 方法等〕 | <p>1 趣旨・目的</p> <p>地域の課題に府・市町村等と連携・協働して対応できる地域団体を育成する仕組みを構築し、安心・安全な暮らしを支える地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">地域交響プロジェクト交付金 (250,000千円)</td> <td>①重点課題対応プログラム A 特に地域の支えを必要とする重要課題（子育て、要配慮者支援、防災、多文化共生、移住促進等）の解決を支援</td> </tr> <tr> <td>②基盤強化プログラム A ①で支援する分野以外の地域課題全般の解決を対象とし、伴走支援・基盤強化事業とあわせて、自立的な事業運営を支援</td> </tr> <tr> <td>③地域協働推進プログラム A 地域の総合的な問題解決に取り組む自治会・NPO等の協働体（協働推進型プラットフォーム）の形成を支援</td> </tr> <tr> <td>④被災地支援プログラム A 災害時の被災地復旧活動を支援</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">伴走支援・基盤強化事業 (60,833千円)</td> <td>(1) 地域活動団体支援 A 専門家等による支援や財源・人材確保等に関するセミナーによる組織基盤強化につながる支援を実施</td> </tr> <tr> <td>(2) 地域協働推進 A 地域コミュニティが地域で抱える課題を掘り起こし、その解決方法や目指すべき方向性を共有するため、地域に関わる多様な主体が対話する場の設置等を支援</td> </tr> <tr> <td>(3) 社会的課題解決起業支援 B 地域課題の解決を目的に、新たに社会的事業を府内で起業する者に対して、起業等に要する一部の経費を補助</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 項目 | 内容 | 地域交響プロジェクト交付金 (250,000千円) | ①重点課題対応プログラム A 特に地域の支えを必要とする重要課題（子育て、要配慮者支援、防災、多文化共生、移住促進等）の解決を支援 | ②基盤強化プログラム A ①で支援する分野以外の地域課題全般の解決を対象とし、伴走支援・基盤強化事業とあわせて、自立的な事業運営を支援 | ③地域協働推進プログラム A 地域の総合的な問題解決に取り組む自治会・NPO等の協働体（協働推進型プラットフォーム）の形成を支援 | ④被災地支援プログラム A 災害時の被災地復旧活動を支援 | 伴走支援・基盤強化事業 (60,833千円) | (1) 地域活動団体支援 A 専門家等による支援や財源・人材確保等に関するセミナーによる組織基盤強化につながる支援を実施 | (2) 地域協働推進 A 地域コミュニティが地域で抱える課題を掘り起こし、その解決方法や目指すべき方向性を共有するため、地域に関わる多様な主体が対話する場の設置等を支援 | (3) 社会的課題解決起業支援 B 地域課題の解決を目的に、新たに社会的事業を府内で起業する者に対して、起業等に要する一部の経費を補助 |
| | 項目 | 内容 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域交響プロジェクト交付金 (250,000千円) | ①重点課題対応プログラム A 特に地域の支えを必要とする重要課題（子育て、要配慮者支援、防災、多文化共生、移住促進等）の解決を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ②基盤強化プログラム A ①で支援する分野以外の地域課題全般の解決を対象とし、伴走支援・基盤強化事業とあわせて、自立的な事業運営を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ③地域協働推進プログラム A 地域の総合的な問題解決に取り組む自治会・NPO等の協働体（協働推進型プラットフォーム）の形成を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ④被災地支援プログラム A 災害時の被災地復旧活動を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伴走支援・基盤強化事業 (60,833千円) | (1) 地域活動団体支援 A 専門家等による支援や財源・人材確保等に関するセミナーによる組織基盤強化につながる支援を実施 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (2) 地域協働推進 A 地域コミュニティが地域で抱える課題を掘り起こし、その解決方法や目指すべき方向性を共有するため、地域に関わる多様な主体が対話する場の設置等を支援 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (3) 社会的課題解決起業支援 B 地域課題の解決を目的に、新たに社会的事業を府内で起業する者に対して、起業等に要する一部の経費を補助 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当課・担当名 | A 地域政策室 B 中小企業総合支援課 | 府民協働係 金融・経営支援係 | 課・担当 電話番号 | | 075-414-4452 075-366-4357 | | | | | | | | | | | | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部

| 事業名 | 京都府総合計画推進費 | | 新規・継続の別 | | 新規 | |
|--|--|----|----------|-----|--|--|
| | 予算額 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | |
| | 14,194千円 | — | — | — | 14,194 | |
| 事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div> | <p>1 趣 旨 「京都府総合計画」で掲げた「将来構想」、4年間で取り組む「基本計画」及び「地域振興計画」の総合的な推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 計画等の進捗管理・評価等 6,194千円 ① 進捗管理・評価を行う有識者会議の開催等</p> <p>(2) 重要課題等の分析・検討 5,000千円 ① 府民・団体からの意見聴取や関連データの分析等を行うなどにより、今後の政策立案と総合計画を円滑に推進</p> <p>(3) 広域連携プロジェクトの推進 2,000千円 ② 総合計画に位置づけた「広域連携プロジェクト」の推進のため、施策の立案・実行に向けた取組検討や会議開催等を実施</p> <p>(4) 地域課題の解決に向けた施策の立案・実行 1,000千円 ② 現地・現場主義を徹底し、府域の均衡ある発展をめざすため、地域の課題等を肌で感じ、施策の立案・実行につなげる「地域課題解決プロジェクト」を推進</p> | | | | | |
| 担当課・担当名 | ①総合政策室 政策調整係 計画推進係 ②地域政策室 | | 課・担当電話番号 | | 075-414-4348 075-414-4347 075-414-4380 | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部

| 事業名 | 大阪・関西万博きょうとの魅力発信事業費 | | 新規・ 継続の別 | | 新規 | |
|-------------------------------|--|--|-------------|----|--------------|--------|
| 予算額 | 26,000千円 | | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 13,000 | - | - | 13,000 |
| 事業内容 (目的 対象 方法等) | <p>1 趣 旨</p> <p>2025年(令和7年)開催の大阪・関西万博は、京都が誇る産業や文化、観光資源などの魅力を国内外に広くアピールし、京都の活性化や地域振興につなげる絶好の機会であり、オール京都体制を構築し、府内各地に人や投資を呼び込む取組を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>有識者や経済団体等からなるオール京都の推進体制を構築し、万博を契機として、府内各地に人や投資を呼び込むための機運醸成や誘客促進に取り組むとともに、ゲートウェイとなる万博会場内の京都ブースの展示設計を実施</p> <p><内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○オール京都での推進体制の運営費 ○機運醸成・誘客促進を目的としたイベント等の実施経費 ○万博会場内の関西パビリオンにおける京都ブースの展示設計費 | | | | | |
| 担当課・担当名 | 総合政策室 企画調整係 | | 課・担当電話番号 | | 075-414-4341 | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部

| 事業名 | 関西広域連合分担金 | | 新規・ 継続の別 | 継 続 | |
|--|--|-----------|-------------|--------------|------|
| | 予 算 額 | 国 庫 | 起 債 | その他 | 一般財源 |
| | | 179,258千円 | — | — | — |
| 事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目 的 対 象 方 法 等 </div> | <p>1 概 要 2府6県4政令市（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）を構成団体とする「関西広域連合」の運営に係る分担金</p> <p>2 広域連合の事業内容 防災、観光・文化・スポーツ振興、産業振興、医療、環境保全、資格試験・免許等、職員研修の7分野の事業及び広域行政の推進に係る基本的な政策の企画調整</p> <p>3 分担金の主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に要する経費 ・本部事務局事務費、議会経費、行政委員会経費 ・本部事務局職員に要する経費 | | | | |
| 担当課・担当名 | 総合政策室 広域行政係 | | 課・担当電話番号 | 075-414-4352 | |

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部

| 事業名 | 地域振興計画推進費 | | 新規・継続の別 | | 継続（一部新規） | | |
|-------------------|---|---|----------|------|--|--------|--|
| | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 予算額 | 140,000千円 | | 33,875 | — | 10,000 | 96,125 | |
| 事業内容 〔目的対象方法等〕 | 1 概要 令和4年度に改定した地域振興計画に基づき、総合的な視点による地域づくりを進めるため、地域の特性や課題に応じた事業を戦略的に展開する。 | | | | | | |
| | 2 事業内容 ○「子育て環境日本一」の実現に向け、WEラブ赤ちゃんプロジェクトの発信など、子育てにあたたかい気運醸成の取組を地域全体で連携して進める。 ○移住促進条例に基づき、地域の特性に応じて移住者の受入体制整備を行うとともに、交流促進や仕事づくり等をテーマとした市町村によるまちづくりの取組を支援することで、移住者の地域への定住を促進する。 ○地域の「いちおし食材」を活用した新メニュー開発や「食の京都TABLE」等での魅力発信・PRイベントなどにより、地域の魅力を向上し、「食の京都」の更なる推進を図る。 ○豊かな自然、歴史・文化等を生かした広域観光の推進や、地域を支える人材の定着・育成など、真に豊かな暮らしができる地域の実現に向け、地域独自の課題に戦略的に対応する。 | | | | | | |
| | 局 | 主な事項 | | | | 予算額 | |
| | 山城 | 【子育て】○子育て環境日本一の山城地域づくり推進事業 【移住促進】○やましろ移住等加速化事業 【食の京都】○「食の京都」やましろブランド発信事業 【地域独自課題】○「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 ○相楽東部未来づくり推進事業 等 | | | | 37,700 | |
| | 南丹 | 【子育て】○京都丹波子育て文化創造事業 【移住促進】○京都丹波関係人口創出・移住促進事業 【食の京都】○京都丹波そばの里魅力発信事業 【地域独自課題】○京都丹波サイクルツーリズム推進事業 ○広域観光推進事業 | | | | 29,200 | |
| | 中丹 | 【子育て】○「中丹子育て未来づくり100人会議」事業 【移住促進】○中丹へのUIターン促進事業 【食の京都】○中丹「食の魅力」発掘・発信事業 【地域独自課題】○中丹地域の担い手育成事業 ○儲かる農林水産業推進事業 等 | | | | 34,800 | |
| 丹後 | 【子育て】○子育て環境日本一の丹後地域づくり推進事業 【移住促進】○チーム丹後移住サポート事業 【食の京都】○丹後いちおし食材プロモーション事業 【地域独自課題】○丹後のものづくり振興事業 ○若者定着のための丹後魅力発信事業 等 | | | | 28,300 | | |
| 共通 | 地域特性や広域連携プロジェクト等を踏まえ、各局で重点的に取り組む事業 | | | | 臨時 10,000 | | |
| 担当課・担当名 | 地域政策室 北部係 地域政策室 中部係 地域政策室 南部係 | | 課・担当電話番号 | | 075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 | | |

令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部

| 事業名 | きょうと地域創生活動推進事業費 | | 新規・ 継続の別 | 継 続 | | | | | | | |
|-------------------------------|---|------|-------------|--------------|-------|-----|-----|---------------|--|----------------|--------------------------|
| 予算額 | 10,000千円 | 国庫 | 起債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | — | — | 1,000 | 9,000 | | | | | | |
| 事業内容 (目的 対象 方法等) | <p>1 趣旨・目的</p> <p>「きょうと地域創生府民会議」が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、府民一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指し、府民全体で地域創生に取り組む機運を醸成する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民交流フェスタ等開催支援</td> <td>きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。</td> </tr> <tr> <td>地域創生関連イベントへの支援</td> <td>府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 項 目 | 内 容 | 府民交流フェスタ等開催支援 | きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。 | 地域創生関連イベントへの支援 | 府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成 |
| | 項 目 | 内 容 | | | | | | | | | |
| 府民交流フェスタ等開催支援 | きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。 | | | | | | | | | | |
| 地域創生関連イベントへの支援 | 府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成 | | | | | | | | | | |
| | <p>「きょうと地域創生府民会議」(会長：京都府知事)</p> <p>(目的) 府民一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指して京都の新しい魅力や価値のある文化を創造する活動及び広く府民参加で行われる活動を推進</p> <p>(参画団体) 約460団体</p> <p>〔 学校関係、社会教育関係、体育関係、社会福祉関係、労働関係、環境・保健衛生関係、商工業関係、農林水産関係、文化芸術関係、交通関係、行政関係、報道関係、歩く団体、各市町村関係団体、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、NPO法人 等 〕</p> | | | | | | | | | | |
| 担当課・担当名 | 地域政策室 府民協働係 | 課・担当 | 電話番号 | 075-414-4865 | | | | | | | |